

試験当日の受験に関する注意事項

《高松大学 大学院 受験者用》

《試験場の確認等》

- ・下見は、試験前日の13時から17時まで可能です。試験室内への入室はできません。
- ・受験に関する詳しい注意等を、試験前日の13時から掲示しますので、下見の際、または試験当日入室前に、必ず本館前の掲示板を確認してください。

《試験当日、本学への連絡》

- ・入試に関する問い合わせは、入試実施本部（087-841-5920）へ連絡してください。

《試験当日の注意》

- ・受験票を必ず持参してください。万一、受験票を忘れた場合は入試実施本部で仮受験票の交付を受けてください。
- ・本学への入構は試験開始時刻の1時間前から可能です。試験室は受験者控室入室開始時刻に開室しますので、指定した時間までに入室してください。着席後は受験票を机の上に置いてください。
- ・試験開始後20分を経過してからの入室は認めません。また、試験時間中の中途退室はできません。
- ・面接開始時間は、試験当日に本館前または試験室前の掲示板にある「面接進行表」を確認してください。
- ・携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を時計代わりとして使用することはできませんので、試験室に入室する前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等にしまってください。
- ・他の受験者の迷惑になるような行為があった場合は、受験の中止等の措置を講じることがあります。
- ・体調が悪くなった場合は、係員に申し出てください。
- ・試験場内では、係員の指示に従ってください。
- ・試験当日、自家用車で送迎の際は、道路上での乗り降りは危険ですので、本学駐車場をご利用ください。
- ・本学試験場には、付添者等控室は設置しません。
- ・気象警報発表時の対応については、本学ホームページ（<https://www.takamatsu-u.ac.jp/>）へ掲載しますので、確認してください。

■学力検査の注意

- ・机の上には、受験票のほか、鉛筆・鉛筆キャップ・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）・時計（辞書・電卓・端末等の機能のあるもの・秒針音のするもの・大型のものは不可）・眼鏡を置くことができます。英語の試験では、辞書（電子辞書を除く）を置くことができます。一部の専門科目で関数機能の無い電卓の持ち込みを許可する場合には、受験票でお知らせします。

- ・携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類は使用できません。時計代わりとして使用することもできませんので、試験室に入室する前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等にしまってください。試験中に身に付けていたり、手に持っている
と不正行為になることがあります。
- ・試験室内では、上着（コート等）を着用しても構いません。英文字や地図等がプリントされている服等を着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。
- ・不正行為を行った場合は、その時点で受験の中止と退室を指示し、それ以後の受験はできません。また、受験した全ての科目の成績を無効とします。

《感染症（インフルエンザ等）への対応について》

試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・麻疹等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者等への感染の恐れがあるため、受験はできません。

インフルエンザ等の感染症で試験を欠席した者については、申請により、別の日程で追試験を受験できます。（入学検定料の追加徴収はありません）追試験を希望する場合は、試験当日の11:00～16:00の間に、入学センターへ電話で申し出てください。後日、医師の診断書（病名・加療期間（欠席した入学試験日を含む）が明記されたもの）の提出が必要です。

なお、新型コロナウイルス感染症に伴う対応についての詳細は、入学センターへお問い合わせください。